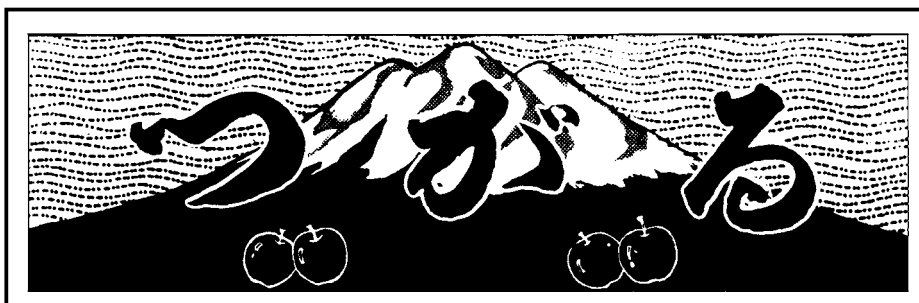


— 業務予定 —

- 弘前ねぶたまつり
- 忠霊塔清掃ボランティア



発行

弘前市防衛協会
事務局:弘前商工会議所内
住所 弘前市上鞆師町18-1
電話 33-4111(代)

印刷 小野印刷
弘前市富田町52
電話 32-7471

弘前駐屯地創立55周年 記念日行事



・関連記事2・3面

我らの道場をしっかりと整備



令和5年度春季岩手山・弘前演習場整備
・関連記事4面

今年度最初の連隊射撃野営!!



令和5年度第1次連隊射撃野営
・関連記事5面

弘前駐屯地創立55周年記念日行事

弘前駐屯地(司令・萱沼一佐)は、駐屯地創立五十五周年記念日行事を挙

行した。記念日当日は、コロナが終息しつ

つある状況の中、感染防止対策を万全に実施。時折強風が吹く中ではあるものの駐屯地記念日当日は、招待者等、県内外から合わせて約三千名が駐屯地を訪れた。

記念式典では、観閲部隊指揮官・第九偵察隊長・白崎二佐の指揮する約三百五十名の隊員に対し、萱沼司令は「我々は強くあらねばならない。津軽の地と人を守ることが責務であり、わが国に指一本触れさせない、抑止力の体現者にならなければならない。弘前駐屯地はこれからも郷土に思いを馳せ、任務に邁進します。弘前駐屯地に対しまして変わらぬご支援ご声援を賜りますようお願い申し上げます。」と式辞した。

続いて、櫻田宏弘前市長、佐藤正久参議院議員、滝沢求参議院議員が来賓祝辞を述べた。次いで、第九音楽隊の演奏の中、観閲行進を実施。隊員約三百五十名、車両三十五両、航空機二機の堂々たる行進に大勢の観客から大きな拍手が送られた。

記念式典の後、第九音楽隊による華麗な演奏、第九偵察隊による一糸乱れぬオートバイドリル、第四中隊を基幹とした増強部隊による迫力満点の訓練展示が行われ、目の前で繰り広げられた戦闘シーン、火砲の空包射撃に歓声が沸きあがった。

この他にも高機動車の体験試乗、屋内コンサート、チビ子広場、装備品展示などのコーナーも設けられ、駐屯地を訪れた多くのお客様と信頼・理解を深める記念行事となった。

特に今年度で廃止される第九偵察隊によるオートバイドリルには一際大きな歓声があがった。



受付の様子



巡閲



萱沼司令式辞



観閲行進



にぎわいを見せる戦車の展示コーナー



体験試乗の様子



駐屯地防衛館の様子



屋内コンサートの様子



居合い

夢・人・街……



株式会社

アート不動産

代表取締役 梶澤睦子

〒036-8203 青森県弘前市本町34番地1
TEL 0172-31-8131 FAX 0172-31-8228
<http://art-fudosan.jp/>

(公) 青森県宅建物取引業協会会員
不動産ネットワークサービス会員店
日本共済株式会社代理店

国土交通省認定登録講習機関
青森ドローンスクール

水中ドローン 空撮・水中撮影
農業ドローン 各種講習会
各種ライセンス取得 機体販売

ドローンに関する質問・依頼、なんでもお気軽にお問い合わせください
TEL 0172-28-2727 青森ドローンスクール 検索

新・車検システム導入

車検が60分でOK!
ずばり 9,800円

整備保証付

要予約 ●お客様が来社して自分のお車を確認しながら行います。
●ご利用されます方は予約が必要です。電話受付しますと係員がお伺いします。

*5ナンバーサイズの2000ccまで

(株)東海自動車工業

弘前市神田1丁目5-4 TEL.0172-33-7700(代)

飲み・コーヒ・お
飲みに来てね人
早く来いへ

土・日・祝日も営業

車にやさしい思いやり

ロータスカラフ

第9偵察隊オートバイドリル特集



オートバイ隊の指揮を執る木村3尉

第九偵察隊によるオートバイドリルの特集です。
今回のオートバイドリルは三月にワールドベースボールクラシックが実施され優勝した事もあり、ワールドバイククラシックと称してWBC弘前代表として「あの感動をもう一度お届けします。」と士気も高らかに演技を行った。
オートバイドリルを実施した隊員はジャパンと書かれたユニフォーム調のTシャツを着用し、北は青森市、南は千葉県出身の精鋭十名の紹介から始まり、大型トラックの荷台からのジャンプ、アクセルターン、スラローム走、ブレーキターン、ジャンプ台を使用しての連続ジャンプ、転倒射撃、車上射撃、ニンジャ走り、ウイリー走行、ダブルジャンプ、最後にオートバイドリルを指揮した木村三尉のジャンプで幕を閉じた。素晴らしい美声の実況と卓越した技術と華麗なジャンプ姿で観客を魅了した隊員達に観覧したお客様からは終止、沢山の歓声と拍手が送られた。



トラックの荷台からジャンプ



紹介される隊員



アクセルターン



連続ジャンプ



転倒射撃及び車上射撃



ニンジャ走り



ウイリー走行



ダブルジャンプ



木村3尉による最後のジャンプ

弘前 青森 アパート・マンション **8,000件以上!** **八戸 五所川原**

青森県内4店舗のネットワークで
売買物件・賃貸物件をお探しします。

TAIYO ESTATE 株式会社 太陽地所

国土交通大臣免許(1)9399号 (公社)青森県宅建取引業協会会員
〒036-8004 弘前市大字大町3丁目1-2 TEL0172(33)4445 FAX0172(33)4519
http://www.taiyojisho.jp/ E-mail spg@taiyojisho.jp

PARK HIROSAKI PARK HOTEL

弘前パークホテル
〒036-8182 弘前市土手町126
TEL 0172-31-0089
E-mail h-park@imgn.jp

BREITLING

JEWELRY KAMATA
www.j-kamata.com
弘前本店／弘前市宮川2-1-11 TEL : 0172(32)3730

我らの道場とホームグラウンドをしっかりと整備

令和5年度春季岩手山・弘前演習場整備

弘前駐屯地(司令・萱沼一佐)は、令和5年度春季岩手山及び弘前演習場整備を実施した。

今年度の春季岩手山演習場整備は、新型コロナウイルスが第五類に移行した中での演習場整備になったが、各隊員は、感染防止に努めながら作業にあたった。

整備期間中は、天候も良く絶好の整備日和となった。各隊員は日頃、自分達が訓練などで使用する道場を整備した。

次いで、弘前演習場整備は連隊、第九偵察隊の隊員が参加し、二日間の日程で行われた。整備は五月にもかかわらず夏日となり、気温が高まる中、額に汗を光らせながら日頃自分達が訓練などで使用するホームグラウンドを整備した。参加した隊員からは「弘前も岩手同様しっかりと整備して訓練に臨みたい。」との声が聞かれた。



Before



After



伐採機作業



しっかりと整地



ドローン運用



チェーンソーで太い木を伐採



野外炊事の様子



しっかりと打ち込む



小型Dzによる整備



萱沼連隊長の点検の様子

見える安心 聴こえる幸せ

メガネフラワー

弘前自衛隊指定店
割引特典あり

- 深視力検査器完備
- 充電式補聴器も試聴可

弘前店 市立病院横 上土手町通り ☎ 36-6189
浪岡店 青森銀行 浪岡支店近く ☎ 62-8598

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー
6年連続受賞(特別優秀賞4年連続)

eco住研ひろさき FPの家

株式会社 長内建築事務所
〒036-8142 青森県弘前市松原西三丁目5-5
☎ 0172-87-4321 URL <http://fp-4sun.jp/>

特別優秀賞
HOUSE OF THE YEAR
2020
EXCELLENCE
省エネ
住宅性能
優良
企業賞
HOUSE OF THE YEAR
2020
EXCELLENCE

ZEH
builder

祖国と郷土の平和繁栄の守護神
弘前公園四の丸鎮座

青森縣護國神社

宮司 齋藤 毅

社務所 青森県弘前市大字下白銀町1-3 TEL (0172)32-0033

今年度最初の連隊射撃野営!!

令和5年度第1次連隊射撃野営



夜間射撃の様子

第三十九普通科連隊（連隊長・萱沼一佐）は、令和5年度連隊第一次射撃野営訓練を岩手山演習場にて実施した。

本訓練は、射撃・爆破練度の維持・向上を図ることを目的に行われた。実施した課目は狙撃銃、12・7mm重機関銃、個人携帯対戦車弾、06式小銃で、01式軽対戦車誘導弾、81mm迫撃砲及び120mm迫撃砲、指向性散弾である。当日は恵まれた天候の中、隊員は各種射撃・爆破訓練に専念することができた。連隊は今後の訓練に向け、引き続き射撃練度の維持・向上に努めていく。



個人携帯対戦車弾発射



01式軽対戦車誘導弾の射撃



06式小銃で弾射撃の様子



小型指向性散弾を設置する隊員



重機関銃の射撃



狙撃銃の射撃

いつも、あなたのそばに

THE MITSU SHIMPO
陸奥新報

駐屯地外柵クリーン作戦！

弘前駐屯地曹友会（曹友会長・村上曹長）は、駐屯地外柵周辺の清掃活動を実施した。

この活動は弘前駐屯地創立記念日行事にさきがけて行われ、駐屯地の玄関口をきれいにし、記念日に来隊される方々を迎える事と、外柵周辺の環境の美化を目的に行われるものであり、各中隊から参加した曹友会員が集まると曹友会長より「今年も例年通り、いやーそれ以上にきれいにし地域住民の皆さんを迎え入れましょう」と呼びかけた。

曹友会のおそろいのベストを着た隊員たちは、燃えるゴミ、ペットボトル、ビン・缶のゴミ袋を手で一時間近く清掃した。参加した曹友会員からは「雪が解けたら、ゴミが結構落ちてびっくりでした」「清掃活動を通して地域の皆さんに感謝の気持ちを伝えたい」などの声が聞かれた。

清掃活動が終わり、曹友会長からは「会員の皆さんのおかげで大変綺麗になりました。来年もご協力お願いします。」と最後に「クリーン作戦完了」と締めた。

曹友会による春の交通安全挨拶運動

弘前駐屯地曹友会（曹友会長・村上曹長）は、春の交通安全運動に伴い駐屯地での挨拶運動を実施した。

この活動は春の交通安全運動の期間に、弘前駐屯地曹友会が行っているもので当日はあいにくの雨模様の中、曹友会員は登庁する隊員に元氣よく挨拶を実施し、交通安全に関する注意事項の紙が入ったポケットティッシュを手渡した。曹友会の活動とともに各中隊の先任上級曹長による挨拶運動、警務隊による呼気点検も合わせて実施された。

隊員たちは、交通安全に対する意識を再認識する良い機会に恵まれた。



ゴミ拾い



ティッシュ配り



呼気点検のようす

地域住民との絆を深める

曹友会援農ボランティア

弘前駐屯地曹友会（曹友会長・村上曹長）は、駐屯地周辺のりんご園で援農ボランティアを実施した。

この援農ボランティアは、平素より駐屯地周辺地域を持続走、行進訓練並びにスキー訓練等のコースとして活用させていただいている農家の方々に対し、基幹産業であるりんご栽培の摘花作業を通じて地域住民の一助となることを目的として弘前駐屯地が開庁した翌年の一九六九年から実施している。

今年度は、暖かい日が続く例年に比べてりんごの生育が早い中、駐屯地隊員延べ九十六名がボランティアに参加し、八軒の農家の方々の農園でりんごの実選り作業を実施した。

隊員達は、時折照りつける日差しのもと、農家の方々からの指導を受けながら慎重に、黙々と実選り作業に励んだ。また、休憩・昼食時には農家の方々の苦労話やりんごの話題・自衛隊の話題などを通じて互いに交流を深めていた。

援農ボランティアには駐屯地司令、業務隊長、第九偵察隊長、駐屯地最先任上級曹長、第三十九普通科連隊副連隊長、第三科長、第三中隊長も参加し、弘前駐屯地の伝統を継承した。



一つ一つ丁寧に実選りする曹友会長

永年の勤務、お疲れ様でした。

定年退官者の紹介（四月～六月）

第一中隊

陸曹長

小林 由彦

第九偵察隊

陸曹長

佐藤 敏昭

第二中隊

准陸尉

会田 隆

業務隊

陸曹長

相馬 浩信

第三中隊

陸曹長

成田 譲

重迫撃砲中隊

三等陸尉

相馬 浩樹

一等陸曹

鳥谷部 勝久



駐屯地司令も援農に参加